

陽春の候 ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

東日本大震災から6年が経ちましたが、この度は多大なる義援金を賜り、宮古市民を代表いたしまして、深く感謝申し上げます。

当市にお寄せいただきました義援金は、犠牲者の遺族や居宅に半壊以上の被害があった世帯等に配分し、被災者それぞれの生活再建の足掛かりとさせていただいております。皆様からの義援金は昨年12月に、第6回目の配分を行いました。

宮古市は、市を挙げて復興事業に取り組んでいるところですが、昨年8月30日に岩手県沿岸北部を直撃した台風10号においても甚大な被害を受けました。市内各地で道路の崩壊や河川の氾濫が発生し、交通やライフラインの寸断が起こったほか、家屋被害も多く、継続的な支援を必要とする状態です。

度重なる災害に見舞われましたが、復興に向けて、また更なる市の発展に向けて、引き続き市民一丸となって取り組んでいく所存でありますので、今後ともお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら、ますますのご活躍をお祈り申し上げ、御礼のご挨拶とさせていただきます。

平成29年4月27日

熊谷チャリティーウォーク実行委員会 様

宮古市長

山本正徳

